

2018年12月26日

SAM日本チャプター会員 各位

SAM東京支部事務局

2019年1月度 東京支部例会について（ご案内）

拝啓 師走の候、会員各位におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、標記の例会について下記のとおりご案内いたします。

今回は、萩野常任顧問にご紹介をいただいた「吉岡大祐様（クラーク記念ヒマラヤ小学校運営責任者）」をスピーカーにお迎えして、講話をお聴きいただきます。

ご多忙の折とは存じますが、会員各位の多くのご参加をお待ちしております。

敬具

記

■日 時：2019年1月23日（水） 12:00～15:00

■会 場：東京駅サピアタワー9階 学校法人産業能率大学「セミナールーム2」
当日は、添付の地図をご参照の上、サピアタワー3階の受付へお越しください。

■スピーカー：吉岡大祐様

【経歴】 1998年 鍼灸師国家試験に合格後、ネパールへ渡り、トリブヴァン大学（カトマンズ）で学ぶ傍ら下宿先の屋上で無償の鍼灸治療を始める。その後、西ネパールのへき地で開催された医療キャンプに参加した際、教育の遅れによって多くの子どもたちが感染症で命を落としている現状を見て教育支援の必要性を痛感。現地の友人らと僅かな基金を持ち寄り「ヒマラヤ青少年育英会」を設立し、貧困母子家庭の女子を対象に就学支援活動を始める。

2000年 ネパールがん協会から治療室の提供を受け、がん患者への疼痛治療を開始。

2004年 プロスキーヤーの三浦雄一郎氏を始めとする日本の高校生との3年間の募金活動を経て、現地の小さな村に誰もが無償で学べる「クラーク記念ヒマラヤ小学校」を開校。以来、運営責任者として将来の学校と子ども達の自立を目標に活動している。

■テーマ：「ヒマラヤに学校をつくる」

■会 費：3,000円
吉岡大祐様の著書「ヒマラヤに学校をつくる～カネなしコネなしの僕と、見捨てられた子どもたちの挑戦～」(旬報社刊、1,400円税別)を配付しますので、賛同くださる方はぜひご購入ください。

■出欠の有無：2019年1月16日（水）までに事務局へお知らせください。
※お申し込み後にキャンセルされる場合も1月16日までにご一報ください。

以上

【事務局】〒158-8630 東京都世田谷区等々力6-39-15
学校法人産業能率大学総務部総務課内 伊藤卓郎
電話番号 03-3704-9046
Eメールアドレス sam@hj.sanno.ac.jp